

支援実施状況に係る届出書

出入国在留管理庁長官 殿

出入国管理及び難民認定法第19条の18第2項第2号の規定により、1号特定技能外国人支援計画に基づき、下記のとおり、届出対象期間内に支援を実施しましたので届け出ます。

記

国税庁が指定した
13桁の法人番号を記入。

(届出の対象期間：2019年 第3四半期)

1 特定技能所属機関	法人番号(13桁)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○												
	(ふりがな) 氏名 又は 名称	かぶしきがいしゃ にゅうかん 株式会社 入管												
	住 所	〒○○○-○○○○ ○○県○○市○○町○-○-○ ※(電話 ○○○-○○○-○○○○)												
2 1号特定技能外国人	氏名(ローマ字)	KOU OTUHEI					性別	男・女						
	生年月日	1991年 1月 1日					国籍・地域	中国						
	住居地	〒△△△-△△△△ △△県△△市△△町△-△-△ ※(電話 △△△-△△△-△△△△)												
	在留カード番号	A	B	1	2	3	4	5	6	7	8	C	D	
3 支援実施状況	① 空港等への出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 支援対象者なし (未実施の理由：)												
	② 空港等への見送り	<input type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 支援対象者なし (未実施の理由：)												
	③ 住居の確保・生活に必要な契約に関する支援	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 支援対象者なし (未実施の理由：)												
	④ 生活オリエンテーション	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 ※ <input type="checkbox"/> 支援対象者なし (未実施の理由：) ※ 実施の場合は、生活オリエンテーションの確認書を添付すること。												
	⑤ 関係機関への同行その他必要な支援	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 支援対象者なし (未実施の理由：)												

届出期間内に、支援実施状況が同じである1号特定技能外国人が複数名いる場合は、「2 1号特定技能外国人」欄について、「別紙のとおり」と記載し、1号特定技能外国人支援対象者名簿(参考様式3-7号別紙)に記載の上、本届出書に添付しても差し支えありません。

⑥日本語学習の機 会の提供	<input type="checkbox"/> 実施	<input type="checkbox"/> 未実施	<input checked="" type="checkbox"/> 支援対象者なし
	(未実施の理由：)		
⑦相談・苦情対応	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 ※	<input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 支援対象者なし
	(未実施の理由：)		
	※ 実施の場合は、以下も記載すること。		
相談内容 及び 対応結果	相談受理年月日	20〇〇年7月11日	
	相談内容	自宅風呂場にて、お湯が出なくなった旨の相談があった。	
	関係行政機関への 相談又は通報日	年 月 日	
	相談・通報先 の名称		
	対応結果	本人宅の現状をその日のうちに確認し、ガス会社への連絡と対応に付き添った。	
	対応者	法務 花子	
⑧日本人との交流 促進	<input type="checkbox"/> 実施	<input checked="" type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 支援対象者なし
	(未実施の理由：〇〇行事に参加する予定であったが、雨天により中止となったため。)		
⑨非自発的離職時 の転職支援	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 ※	<input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 支援対象者なし
	(未実施の理由：)		
	※ 実施の場合は、以下も記載すること。		
転職支援の内容 及び 対応結果	転職支援年月日	20〇〇年9月1日・2日	
	転職支援の内容	特定技能所属機関の経営上の都合により雇用を継続できなくなったことから、支援担当者が外国人本人から転職希望であることを確認した上で、〇〇公共職業安定所に同行し、相談を行った。	
	公共職業安定所 の利用の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 利用あり	<input type="checkbox"/> 利用なし
	公共職業安定所 への相談日	20〇〇年9月2日	
	相談を行った公 共職業安定所の 名称	〇〇公共職業安定所	
	対応結果	(株)〇〇にて、〇〇分野（業務区分：〇〇）の業務に従事するとして、内定を得た。	
	対応者	法務 花子	

⑩ 定期的な面談の 実施	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 ※ (未実施の理由： ※ 実施の場合は、定期面談報告書を添付すること。)	<input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 支援対象者なし
-----------------	--	------------------------------	----------------------------------

(注意)

- 1 「届出の対象期間」は、1月1日から3月31日までを「第1四半期」、4月1日から6月30日までを「第2四半期」、7月1日から9月30日までを「第3四半期」、10月1日から12月31日までを「第4四半期」とし、該当する届出対象期間を記載すること。
- 2 1欄の「法人番号」欄は、法人でない場合は空欄とする。
- 3 2欄は、届出の対象期間において支援を実施した1号特定技能外国人が複数名いる場合で支援実施状況が同じである場合には、2欄の「氏名」欄に「別紙のとおり」と記載し、名簿を別紙として添付すること。
 なお、受入れに関する届出と同時に届出を行う場合で、支援実施状況が同じである場合は、2欄の「氏名」欄に「受入れに状況に係る届出書に記載のとおり」と記載した上、別紙の名簿の添付は省略して差し支えないが、支援実施状況に係る内容がそれぞれ異なる場合は、各個人ごとに提出すること。
- 4 3欄は、届出の対象期間に実施すべき支援について記載し、当該期間内に支援を実施した場合は「実施」、当該期間内に支援を計画していたが実施できなかった場合は「未実施」とし、その理由を記載すること。また、支援が既に終わっている場合（対象者が来日した際の空港等への出迎え等）や、今後実施する予定の支援（対象者が雇用契約を終了し帰国する際の見送り等）等で、当該期間は対象外である場合は、「支援対象者なし」にチェックマークを付すこと。また、支援計画に変更が生じた場合は、別途支援計画の変更に係る届出（参考様式第3-2号）が必要なことに留意する。
- 5 3欄④は、生活オリエンテーションの確認書（参考様式第5-8号）を添付すること。
- 6 3欄⑦の「相談内容及び対応結果」欄は、1号特定技能外国人から受けた相談の内容及び相談への対応結果を具体的かつ簡潔に記載すること。また、労働基準監督署への通報や公共職業安定所への相談を行った場合は、その旨を記載すること。
- 7 3欄⑨の「転職支援内容及び対応結果」欄は、非自発的に離職した1号特定技能外国人に対する転職支援の内容及び対応結果を具体的かつ簡潔に記載すること。また、転職支援として、公共職業安定所へ相談を行った場合は、その旨記載すること。
- 8 3欄⑩は、定期面談報告書（参考様式第5-5号及び5-6号）を添付すること。

上記の記載内容は、事実と相違ありません。

特定技能所属機関の氏名又は名称 株式会社 入管

作成責任者 役職・氏名 入管 太郎 印

※ 電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

本届出書作成者の署名／作成年月日

入管 太郎

20〇〇 年 〇 月 〇 日

注意 届出書作成後届出までに記載内容に変更が生じた場合、特定技能所属機関が変更箇所を訂正し、押印すること。
 本書中、※のついた連絡先については、届出内容の確認のため、連絡させていただく場合があります。